



日本キリスト教団高田教会 月報

創立記念日 1891年7月6日 教会が生まれて今年で131年！

2021年度標語
「信仰受け継ぎ、歩み続ける教会」

〒943-0838 新潟県上越市大手町5-4

電話 & F A X (025) 523-7009

牧師 成田 顕靖

教会ホームページ <http://uccj-takada.jimdo.com/>

教会メールアドレス takada-hymn@oregano.ocn.ne.jp

2022年1(2)月 主日共同礼拝・分散礼拝式文

2022年1月 教会暦と主日聖書日課

1月2日(日) 降誕節第2主日 公現前主日

(詩 編)89編2～15節 ((旧) 926頁)

(旧約日課)ゼカリヤ書 8章1～8節((旧)1486頁)

(使徒日課)テサロニケの信徒への手紙一 2章1～8節((新) 374頁)

(福音日課)ルカによる福音書 2章41～52節((新) 104頁)

1月6日(木) 公現祭

1月9日(日) 降誕節第3主日 公現後第1主日 主の洗礼日

(詩 編)36編6～10節 ((旧) 868頁)

(旧約日課)出エジプト記 14章15～22節((旧) 116頁)

(使徒日課)ヨハネの手紙一 5章6～9節((新) 446頁)

(福音日課)マルコによる福音書 1章9～11節((新) 61頁)

1月16日(日) 降誕節第4主日 公現後第2主日

(詩 編)100編1節b～5節(「全地よ」から) ((旧) 937頁)

(旧約日課)エレミヤ書 1章4～10節((旧)1172頁)

(使徒日課)使徒言行録 9章1～20節((新) 229頁)

(福音日課)マルコによる福音書 1章14～20節((新) 61頁)

1月23日(日) 降誕節第5主日 公現後第3主日

(詩 編)29編1節b～11節(「神の子らよ」から) ((旧) 859頁)

(旧約日課)申命記 30章11～15節((旧) 329頁)

(使徒日課)ペトロの手紙一 1章3～12節((新) 428頁)

(福音日課)マルコによる福音書 1章21～28節((新) 62頁)

1月30日(日) 降誕節第6主日 公現後第4主日

(詩 編)51編12～21節 ((旧) 885頁)

(旧約日課)歴代誌上 29章6～19節((旧) 669頁)

(使徒日課)コリントの信徒への手紙一 6章12～20節((新) 306頁)

(福音日課)マルコによる福音書 1章40～45節((新) 63頁)

《 主日公同礼拝・分散礼拝 》

分散礼拝において一人で祈りをささげる場合は、司式・会衆の全文を一人で唱える。

黙 禱

会堂での主日公同礼拝では黙禱（前奏）の後に開式讃美を歌う。

懺悔と赦しの祈り

司式 神の御前かみ みまへ みづかに自らの身を低くし、自らみづかを省み、共に罪とも つみの赦しゆるを祈りましょう。

一同 憐れみ深い父あわ みふかなる神ちち かみよ、私たちは、してはならないことをし、しなければならいことをせず、思いと、言葉と、行いによって、多くの罪ことば おこな おお つみ おかを犯しています。どうか罪つみふか深いわたしわたしたちをお赦ゆるし下さい。新しい命あたし いのちに歩み、御心みこころに従い、み栄えさかを現あらわすことができますように。救い主すくぬしイエス・キリストによってお願いねが致します。アーメン。

司式 主しゅよ、私たちの口くちを開いて下さい。

会衆 わたしわたしたちは、主しゅの誉れほまを現あらわします。

司式 父・子・聖霊ちち こ せいれいの神かみにみ栄えさかあれ。

会衆 初めはじも今いまも、世々よに限りなく、アーメン

司式 主しゅをほめ讃たたえましょう。

会衆 主しゅの御名みなを讃たたえます。

1月2日～30日は「詩編第95編」、2月6日～27日は「詩編第100編」を詠います

—— 1月2日～30日 ——

詩編第95編

司式 主しゅに向かって喜びよろこ歌うたおう。救いすくの岩いわに向かって喜びよろこの叫びさけをあげよう。

会衆 御前みまへに進みすす、感謝かんしゃをささげ、楽がくの音ねに合わせて喜びよろこの叫びさけをあげよう。

司式 主しゅは大いなる神かみ。すべての神かみを超えて大いなる王おおう。

会衆 深い地ふかちの底そこも御手みての内うちにあり、山々やまやまの頂いただきも主しゅのもの。

司式 海うみも主しゅのもの、それを造られたのは主しゅ。陸りくもまた、御手みてによって形かたちづくられた。

会衆 わたしたちを造られた方つく、主しゅの御前かたにひざまずこう。共にともひれ伏し、伏しふ拝おがもう。

司式 主しゅはわたしたちの神かみ、わたしたちは主しゅの民たみ。

会衆 主しゅに養やしなわれる群れむれ、御手みての内うちにある羊ひつじ。

司式 父・子・聖霊ちち こ せいれいの神かみにみ栄えさかあれ。

会衆 初めはじも今いまも、世々よに限りなく、アーメン

(日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用)

詩編第100編

司式 全地よ、主に向かつて喜びの叫びをあげよ。
会衆 喜び祝い、主に仕え、喜び歌って御前に進み出よ。
司式 知れ、主こそ神であると。
会衆 主はわたしたちを造られた。
司式 わたしたちは主のもの、その民、主に養われる羊の群れ。
会衆 感謝の歌をうたって主の門に進み、賛美の歌をうたって主の庭に入れ。
司式 感謝をささげ、御名をたたえよ。
会衆 主は恵み深く、慈しみはとこしえに、主の眞実は代々に及ぶ。
司式 父・子・聖霊の神にみ栄えあれ。
会衆 初めも今も、世々に限りなく、アーメン

(日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用)

詩 編(頌栄付)

- #ここで主日聖書日課に定められた詩編を唱える。
- #会堂での主日公同礼拝では週報に記載の交読詩編を唱える。
- #家庭での分散礼拝において複数名で礼拝をする場合は、新共同訳聖書に記載の詩編を司式者と会衆で1節ずつ交互に唱える。詩編の終わりに頌栄を唱える。

司式 父・子・聖霊の神にみ栄えあれ。
会衆 初めも今も、世々に限りなく、アーメン

旧約日課朗読

- #主日聖書日課に定められた旧約日課を朗読する。

1月2日～1月30日は「ザカリアの讃歌」、2月6日～27日は「イザヤ第1の歌」を詠います

—— 1月2日～1月30日 ——

ザカリアの讃歌（ルカによる福音書 1章68～79節）

司式 ほめたたえよ、イスラエルの神である主を。主はその民を訪れて解放し、

会衆 我らのために救いの角を、僕ダビデの家から起こされた。

司式 昔から聖なる預言者たちの口を通して語られたとおりに。それは我らの敵、すべて我らに憎む者の手からの救い。

会衆 主は我らの先祖を憐れみ、その聖なる契約を覚えていてくださる。

司式 これは我らの父アブラハムに立てられた救い。こうして我らは、敵の手から救われ、

会衆 恐れなく主に仕える、生涯、主の御前に清く正しく。

司式 幼子よ、お前はいと高き方の預言者と呼ばれる。主に先立って行き、その道を整え、

会衆 主の民に罪の赦しによる救いを知らせるからである。

司式 これは我らの神の憐れみの心による。この憐れみによって、高い所からあけぼのの光が我らを訪れ、

会衆 暗闇と死の陰に座している者たちを照らし、我らの歩みを平和の道に導く。

司式 父・子・聖霊の神にみ栄えあれ。

会衆 初めも今も、世々に限りなく、アーメン

（日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用）

イザヤ第1の歌（イザヤ書 12章2～6節）

司式 見よ、わたしを救われる神。わたしは信頼して、恐れない。

会衆 主こそわたしの力、わたしの歌。わたしの救いとなってくださった。

司式 あなたたちは喜びのうちに、救いの泉から水を汲む。

会衆 その日には、あなたたちは言うであろう。「主に感謝し、御名を呼べ。諸国の民に御業を示し、気高い御名を告げ知らせよ。

司式 主にほめ歌をうたえ。主は威厳を示された。全世界にその御業を示せ。

会衆 シオンに住む者よ、叫び声をあげ、喜び歌え。イスラエルの聖なる方はあなたたちのただ中にいます大いなる方。」

司式 父・子・聖霊の神にみ栄えあれ。

会衆 初めも今も、世々に限りなく、アーメン

（日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用）

使徒日課朗読

主日聖書日課に定められた使徒日課を朗読する。

讃美の歌

司式 神よ、あなたを讃美し、主よ、あなたを讃える。

会衆 永遠の父よ、造られたものは皆あなたを讃える。

司式 み使いと天の力あるもの皆、主に向かい、ケルビムとセラフィムも絶え間なく讃美を歌う。

会衆 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主、主の栄光は天地に満つ、と。

司式 栄光ある使徒の組、誉れある預言者の群れ、白い衣の殉教者の隊、主をほめ讃える。

会衆 世界に広がる聖なる教会もあなたをたたえる。尊厳限りない父を。

司式 あがむべきまことの独り子、執り成し主、導き主なる聖霊を。

会衆 キリストよ、あなたは栄光の王、永遠にいます神の御子。

司式 私たちに自由を与えるため、人となられた時、おとめの胎もいとわれなかった。

会衆 主は死の苦しみに勝ち、信じる者に天国の門を開かれた。

司式 主は栄光のうちに神の右に座し、審き主として来られることを信じる。

一同 主よ、来て、助けて下さい。尊い血で贖われたあなたの民を。聖徒たちと共に、永遠の栄光にあずからせて下さい。アーメン

福音日課朗読

主日聖書日課に定められた福音日課を朗読する。

説 教（※家庭での分散礼拝では5分程目を閉じ、呼吸を静かに整えて沈黙します）

信仰告白 使徒信条

一同 我われは天地てんちの造つくり主ぬし、全能ぜんのうの父ちちなる神かみを信しんず。我われはその独ひとり子こ、我われらの主しゅ、イエス・キリストを信しんず。主しゅは聖せい霊れいによりてやどり、処おとめ女めマリヤより生うまれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦くるしみを受け、十じゅう字じ架かにつけられ、死しにて葬ほうむられ、陰いん府ふにくだり、三みつ日にち目に死し人のうちよりよみがえり、天てんに昇のぼり、全能ぜんのうの父ちちなる神かみの右みぎに坐ましたまへり、かしこより来きたりて、生いける者ものと死しねる者ものとを審さばきたまはん。我われは聖せい霊れいを信しんず、聖せいなる公こう同どうの教きょう会かい、聖せい徒との交まじわり、罪つみの赦ゆるし、身からだ体のよみがえり、永とこ遠しえいの生いのち命しんを信しんず。アーメン。

新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り

司式 慈いつくしみ深ふかい神かみよ、新しん型がたコこロろナなウうイいルるスすの感かん染せん拡かく大だいによつて、今いま、大おおきな困こん難なんの中なかにある世界せかいを顧かえみて下ください。病やまいに苦くるしみ人ひとに必ひつ要ような医い療りょうが施ほせられ、感かん染せんの終しゅう息そくに向むけて取とり組くむすべての人ひと、医い療りょう従じゅう事じ者しゃ、病びょう者じやに寄より添そう人ひとの健けん康こうが守まもられますように。亡なくなった人ひとが永えい遠えんの御おん国こくに迎むかえ入いられ、尽つきることのない安やすらぎに満みたされますように。不ふ安あんと混こん乱らんと直ちよく面めんしているすべての人ひとに、支し援えんの手てが差さし伸のべられますように。希き望ぼうの源みなもとである神かみよ、私わたしたちが感かん染せん拡かく大だいを防ふぐための犠ぎ牲せいを惜おしまし、世せ界かいのすべての人ひとと助たすけ合あって、この危き機きを乗のり越こえることができるようお導みちびき下ください。私わたしたちの主しゅイエス・キリストの御おん名なによつて祈いのります。

会衆 アーメン

執り成しの祈り

司式 神かみよ、キリストの教きょう会かいを強つよめて、御おん子この御おん業わざを行おこなわせて下ください。すべての教きょう職しやくと信しん徒とを導みちびき、御おん名なを呼よぶ者ものを主しゅの真しん理りと愛あいのうちに一いつ致ちさせ、日ひ々び主しゅの栄えい光こうをこの世よに現あらわす者ものとならせて下ください。
神かみよ、すべての国くにの人ひと々に知ち恵えを与あたえて正せい義ぎと平へい和わの道みちに導みちびいて下ください。互たがいに尊そん敬けいする心こころを与あたえ、共ともにすべての人ひとの幸さいわいを求もとめさせて下ください。
神かみよ、私わたしたちと家か族ぞく、すべての友ゆう人じんと隣となり人びとに恵めぐみを与あたえ、共ともに主しゅを知しり、主しゅに仕つかえ、互たがいに愛あいすることができるようにして下ください。
神かみよ、悩なやむ人ひと、悲かなしむ人ひと、病びょう気きの人ひと、貧まずしい人ひと、そた他わが災わざいの中なかにある人ひと々びとを顧かえみ、御おん力ちからを与あたえて、勇ゆう気きと希きぼう望ぼうを増まし加くわえ、主しゅの救しゅいの喜よろこびに導みちびいて下ください。
神かみよ、世よを去さったすべての人ひとを顧かえり、彼かれらの上うへに主しゅの愛あいの御おん旨みを成なし遂とげて下ください。私わたしたちは、世よ々に主しゅの証あかし人びとたちに与あたえられた主しゅの恵めぐみのゆえに、御おん名なをたたえます。どうか、私わたしたちも彼かれらとの交まじわりを保たもち、共ともに御おん国こくの栄えい光こうに与あずからせて下ください。これらの祈いのりを御おん子こイエス・キリストの御おん名なによつてお願ねがい致いたします。

会衆 アーメン

献 金

#感謝と献身のしるしとして献金する。

#家庭での分散礼拝においては所定の主日礼拝献金袋に献金する。献金は各自保管し、後日にまとめて教会に持参する。

奉献の祈り

一同 恵み豊かな神よ。感謝と喜びをもって、今、この供え物をお献げいたします。また、あわせて、私たちの全身全霊をお献げいたします。どうか、私たちの日々の生活によって、天の父であるあなたがあがめられますように。主イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。

#会堂での主日公同礼拝で聖餐が執行される場合は9面に移る。

主の祈り

一同 天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国を来らせたまえ。みこころの天になるごとく地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかすものを 我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは 限りなく汝のものなればなり。アーメン。

祝 福

司式 願わくは主があなたを祝福し、あなたを守られるように。
願わくは主が御顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれるように。
願わくは主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を賜るように。
父と子と聖霊の御名によって。

会衆 アーメン

#会堂での主日公同礼拝では祝福の後に派遣(終りの)讃美を歌う。

黙 禱

#会堂での主日共同礼拝で聖餐が執行される場合は以下の式文を用いる。

聖 餐

スルスム・コルダ

司式 主は皆さんと共に。
会衆 また、あなたと共に。
司式 心を神に。
会衆 主に心を献げます。
司式 主なる神に感謝しましょう。
会衆 感謝と賛美は私たちの務めです。

感謝聖別祷

司式 聖なる御心を成就し、私たちの救いを成し遂げるために、私たちの主イエス・キリストは苦しみを受ける前日、パンを取り（#パンを取る）、感謝し（#パンを奉持する）、これを裂き（#パンを裂く）、弟子たちに与えて言われました。「取って食べなさい。これはあなたがたのために与える私のからだである。私の記念のため、これを行いなさい」（#パンを置く）。
食事の後、杯をも同じようにして言われました（#杯を奉持する）。「取って飲みなさい。これは罪の赦しのため、あなたがたと多くの人のために流す私の血における新しい契約である。私の記念のため、これを行いなさい」（#杯を置く）。
主なる全能の神よ。キリストの苦しみと死と、栄光の復活と、昇天、また再臨の御約束を思い、あなたに感謝をささげます。私たちはあなたのみ前に立ち、御子の命じられた記念のわざを行います。
父なる神よ。あなた御自身が聖霊によってこれらのパンとぶどう酒を聖別して下さい（#パンと杯の上で十字を切る）。これを受ける者が一つとなり、信仰を堅くし、御言と聖霊に満たされ、御子イエス・キリストによって、あなたを讃美するに至るよう導いて下さい。
聖なる賜物を受ける私たちが、天の祝福と恵みに満たされ、罪の赦しを受け、体も心も清められ、主に喜ばれるすべての聖徒と共に、天の祝宴にあずかるに至るよう導いて下さい。
すべての栄光と讃美が、教会において、キリストにより、聖霊と共におられるあなたに、世々限りなくありますように。

会衆 アーメン

主の祈り

司式 主イエスが教えて下さった主の祈りを祈りましょう。
一同 天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国を来させたまえ。みこころの天になるごとく地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかすものを 我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは 限りなく汝のものなればなり。アーメン。

陪 餐

司式者は各々に次のように言い、陪餐者は「アーメン」と言って食する。

司式 あなたに永遠の命を与える主イエス・キリストのからだ。

陪餐者 アーメン

司式 あなたに罪の赦しを与える主イエス・キリストの血。

陪餐者 アーメン

陪餐后、司式者は手を挙げて陪餐者を祝福する。

司式 私たちの主イエス・キリストのからだとその貴い血とは、信仰によって、あなた方を強め、守り、永遠の命に至らせて下さいます。

会衆 アーメン

会衆は会衆席に戻り、着席する。

残ったパンとぶどう酒はその場で慎んで飲食してしまう。その後、祭具を片付け覆いを掛け、感謝の祈りを唱える。

感謝の祈り

司式 祈りましょう。
全能の神よ。私たちが御子イエス・キリストの体と血によって養って下さったことを感謝いたします。あなたは、これによって私たちに対する愛と恵みを示し、私たちがキリストの体の肢であり、御国の世嗣であることを確かにして下さいました。今、イエス・キリストを通して、自分の体を生きた聖なる供え物として献げます。どうか、聖霊を注いで私たちをこの世に遣わし、御心に適うことを行わせて下さい。
あなたと聖霊と共にただひとりの神であり、永遠に生きて治められる御子イエス・キリストによって祈ります。

会衆 アーメン

祝 福

司式 願わくは主しゅがあなたを祝福しゅくふくし、あなたを守まもられるように。
願わくは主しゅが御顔みかおをもってあなたを照てらし、あなたを恵めぐまれるように。
願わくは主しゅが御顔みかおをあなたに向け、あなたに平安へいあんを賜たまうように。
父ちちと子こと聖霊せいれいの御名みなによって。

会衆 アーメン

#会堂での主日公同礼拝では祝福の後に派遣(終りの)讃美を歌う。

黙 禱

(参考資料 日本聖公会「朝の礼拝」『日本聖公会祈禱書』日本聖公会管区事務所、1991年 2020年4月3日日本カトリック司教協議会認可「新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り」カトリック中央協議会公式サイトより)

* * * * *

●新型コロナウイルス感染拡大状況の悪化に鑑み、2021年6月号の月報より2ヶ月分の主日聖書日課・礼拝式文を掲載します。なお、月報は毎月発行致します。
万一、礼拝堂での主日公同礼拝が不可能になった場合は、各家庭で月報掲載の礼拝式文を用いて主日礼拝をお守り下さい。

●新型コロナウイルス感染拡大の為、当分の間、新潟県外在住の方、または新潟県内在住の方で直近1週間以内に新潟県外との往来があった方及び新潟県外在住の方との接触があった方は、2週間礼拝出席をお控え下さい。(2020年度第9回役員会決議)

* * * * *

2022年2月 教会暦と主日聖書日課

2月6日(日) 降誕節第7主日 公現後第5主日 テトスの日

(詩 編)109編21～31節 ((旧) 952頁)

(旧約日課)サムエル記下 12章1～13節a(「罪を犯した」迄)((旧) 496頁)

(使徒日課)ペトロの手紙一 1章22～25節((新) 429頁)

(福音日課)マルコによる福音書 4章10～12、21～34節((新) 67頁)

2月13日(日) 降誕節第8主日 公現後第6主日

(詩 編)126編1節b～6節(「主が」から) ((旧) 971頁)

(旧約日課)箴言 2章1～9節((旧) 992頁)

(使徒日課)コリントの信徒への手紙一 2章6～10節((新) 301頁)

(福音日課)マルコによる福音書 4章1～9節((新) 66頁)

2月20日(日) 降誕節第9主日 公現後第7主日

(詩 編)147編1～11節 ((旧) 987頁)

(旧約日課)列王記下 4章18～37節((旧) 582頁)

(使徒日課)ヤコブの手紙 5章13～16節((新) 426頁)

(福音日課)マルコによる福音書 2章1～12節((新) 63頁)

2月27日(日) 降誕節第10主日 公現後第8主日

(詩 編)125編1節b～5節(「主に」から) ((旧) 970頁)

(旧約日課)ヨナ書 1章1節～2章1節((旧) 1445頁)

(使徒日課)ヘブライ人への手紙 2章1～4節((新) 402頁)

(福音日課)マルコによる福音書 4章35～41節((新) 68頁)

2022年1月～2月の小祝日・行事暦

1月1日(土) キリスト命名祭(割礼日)

1月24日(月) テモテの日

1月25日(火) パウロ回心記念日

2月2日(水) 被献日

2月5日(土) 日本二十六殉教者の日

2月6日(日) テトスの日

2月11日(金) 信教の自由を守る日

2月24日(木) マティアの日